

VMware Horizon 8: Infrastructure Administration (Horizon 8 : インフラストラクチャ管理)

コースについて

この 2 日間のコースでは、仮想デスクトップ インフラストラクチャ プラットフォームをインストールし、構成するために必要なスキルを習得できます。講義と実習を通して、VMware Horizon® のインストールと構成に必要なスキルを身に付けます。さらに、VMware Horizon® Connection Server™ と VMware Unified Access Gateway™ のインストールおよび構成方法、Horizon とともに使用するロードバランサーの構成方法、Cloud Pod アーキテクチャの構築方法について学習します。

コースの目標

このコースを修了すると、次のことができるようになります。

- Horizon Connection Server のインストール、アーキテクチャ、要件について理解する
- Horizon 環境の認証および認定オプションについて理解する
- VMware Workspace ONE® Access™ と Horizon 8 の統合プロセスとメリットについて理解する
- Horizon 8 のパフォーマンスとスケーラビリティのオプションについて理解する
- Horizon 環境のさまざまなセキュリティ オプションについて理解する

対象者

VMware Horizon の管理者とアーキテクトは、このコースを受講することをおすすめします。組織のエンドユーザー コンピューティング インフラストラクチャの導入、保守、管理を担当している方々が対象となります。

前提条件

このコースを受講するには、VMware インフラストラクチャについて少なくとも次のスキルを身に付けている必要があります。

- VMware vSphere® Web Client からの仮想マシン、データストア、ネットワークの状態の参照
- VMware vCenter Server® から仮想マシン コンソールを開き、ゲスト OS にアクセス
- 仮想マシンのスナップショットの作成
- ゲストのカスタマイズ仕様の構成
- 仮想マシンのプロパティの変更
- 仮想マシンからテンプレートへの変換
- テンプレートからの仮想マシンの展開

そのほかに、Microsoft Windows のシステム管理に関する次の経験も必要です。

- Active Directory サービスの構成 (DNS、DHCP、時刻の同期など)
- ユーザーのアクティビティの制限 (グループ ポリシー オブジェクトの実装)
- Windows システムでリモート デスクトップ接続をするための構成
- SQL Server データベースへの ODBC 接続の構成

認定資格

「VMware Horizon 8: Infrastructure Administration (Horizon 8 : インフラストラクチャ管理)」は、次の認定の取得に必要な 2 つのコース要件のうちの後半部分です。

- VMware Certified Professional – Desktop and Mobility 2020 (VCP-DTM 2020)

「VMware Horizon 8: Skills for Virtual Desktop Management (Horizon 8 : 仮想デスクトップ管理のスキル)」が要件の前半部分となります。これらのコースは、「VMware Horizon 8: Deploy and Manage (Horizon 8 : 導入と管理)」という 1 つのバンドルで提供されており、これだけで認定要件を満たすことができます。

受講方法

- 教室開催
- ライブ オンライン
- [オンサイト トレーニング](#)

使用製品

- VMware Horizon 8 V2006

コースのモジュール

- 1 コースについて
 - 概要およびコースの流れ
 - コースの目標
- 2 Horizon Connection Server
 - Horizon のリファレンス アーキテクチャについて理解する
 - Horizon Connection Server がサポートする機能について理解する
 - Horizon Connection Server の推奨システム要件について理解する
 - Horizon イベント データベースを構成する
 - Horizon Connection Server の初期構成手順について理解する
 - Horizon Connection Server のインストールの重要なコンポーネントである ADAM データベースについて理解する
- 3 Horizon の認証と証明書
 - Horizon Connection Server でサポートされている認証オプションを比較する
 - Horizon Connection Server でサポートされている Smartcard 認証オプションについて理解する
 - Horizon 管理者とカスタム ロールの作成手順について理解する
 - Horizon 環境で使用可能なロールについて理解する
 - Horizon Connection Server のロールと証明書について理解する
 - Horizon Connection Server の証明書をインストールして構成する
 - Horizon 環境に True SSO をインストールして構成する
- 4 Workspace ONE Access と仮想アプリケーション管理
 - Workspace ONE Access の機能とメリットについて理解する
 - Workspace ONE Access コンソールの機能について理解する
 - Workspace ONE Access の ID 管理について理解する
 - Workspace ONE Access の アクセス管理について理解する
 - Workspace ONE Access のディレクトリ統合について理解する
 - ワークスペース サービスで仮想アプリケーションを展開する

5. Horizon プロトコル

- VMware Horizon で利用可能なリモートディスプレイ
- のプロトコルを比較します。
- BLAST の表示プロトコルのコーデックについて理解
- する
- BLAST および PCoIP ADMX GPO の共通の設定について理解する

6. グラフィックスカード

- レプリカの View Connection Server の目的について
- 理解する
- vSGA と vDGA の比較
- VMware Horizon 環境で使用されるグラフィック カードを設定する手順を一覧表示する

7. Horizon のパフォーマンスおよびスケーラビリティ

- レプリカの View Connection Server の目的について理解する
- ポッド内の複数の Horizon Connection Server インスタンスの同期を維持する方法について理解する
- Horizon 8 の 3D レンダリング オプションについて理解する
- Horizon 環境で使用されるグラフィック カードの構成手順について理解する
- Horizon 環境で使用されるロードバランサーを構成する
- Horizon Cloud Pod アーキテクチャの LDAP レプリケーションと VIPA について理解する
- Horizon Cloud Pod アーキテクチャのスケーラビリティのオプションについて理解する

8. Horizon のセキュリティ管理

- Horizon のセキュア接続に関する概念を理解する
- Horizon の接続を制限する方法について理解する
- Unified Access Gateway を使用するメリットについて理解する
- Unified Access Gateway でサポートされている 2 要素認証のオプションについて理解する
- Unified Access Gateway ファイアウォールのルールを理解する
- 1 つ 2 つまたは 3 つのネットワーク インターフェイスを持つ Unified Access Gateway インスタンスを展開するケースについて理解する

問い合わせ

このコースに関するご質問や登録方法については、japan-education@vmware.com までお問い合わせください。



VMware 株式会社 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 13F www.vmware.com/jp

© 2020 VMware, Inc. All rights reserved. 本製品またはワークショップ資料は、米国および国際的著作権法および知的財産法によって保護されています。VMware 製品は、<https://www.vmware.com/jp/download/patents.html> のリストに表示されている 1 件または複数の特許対象です。VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

VMware は、一般的に認められている業界基準と慣例を使用して妥当な方法で、ここで記載されているワークショップ サービスを提供することを保証します。上記の保証は、VMware が提供するサービスおよび成果物、ならびにそれらのサービスおよび成果物から得られる結果に関する、明示、黙示、法定、その他のあらゆる保証（商品性に対する黙示保証および特定目的に対する適合性の黙示保証を含みます）に代わるものではありません。VMware は、お客様に対して特定または参照した、いかなる第三者のサービスまたは製品に対しても責任を負いません。本ワークショップにおいて提供される資料（以下「ワークショップ資料」といいます）の著作権は VMware に帰属します。VMware は、お客様が許諾を受けた VMware 製品についての社内での理解、利用、運用を促進する目的に限り、本ワークショップのお客様にワークショップ資料の使用および合理的な範囲でコピーを作成することを許諾します。前述の明示された場合を除き、本ワークショップの条件の下で許諾された知的財産権およびその他のいかなる許諾された権利も他者に譲渡することを禁止します。米国内のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware, Inc. になります。米国外のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware International Limited になります。